

診療所だより

貴方の牛は大丈夫ですか？

尿石症が多発しています！

●尿石症とは…

尿の中に溶けている無機塩類（リン、カルシウム、マグネシウムなど）が、析出（結晶になる）して結石を作り、尿の通り道を塞ぐために膀胱に尿が貯まり、最終的に膀胱が破裂し尿毒症を起こしてしまった病気です。去勢肥育牛の病気として知られていますが、最近では生まれて数ヶ月の子牛にも見られるようになります。

●原因は？

肥育牛の場合は濃厚飼料の多給、特に飼料中のリンとカルシウムのバランスが崩れた飼料を多給されると出やすく



尿石により尿道が破裂し尿毒症を起こした
五ヶ月齢の子牛

なります。また、飲む水の量が少ないと尿が濃縮されて尿石が出来やすくなります。ビタミンAの不足も原因になります。

●症状は？

尾を持ち上げて努責（きばる事）し、便秘をして排便が出来ないような感じです。寝

たり起きたりを繰り返したり、足を投げ出して寝そべってみられる症状を示します。注意してみると陰部から血尿を垂らしている時もあります。

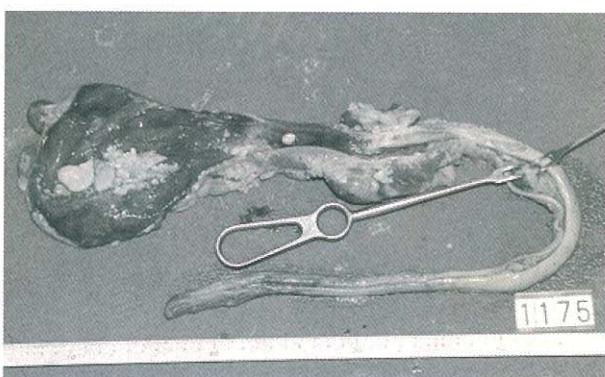
最近では、月齢の若い子牛でも、陰毛に大量の尿石を付けている例を見かけます。幸いにも尿道が詰まらないので、膀胱破裂などを起こすこと無くセリ市に出ますが、肥育し始めると、尿道が詰まり廃用になるので経済的に損失が大きくなるので、経済的に損失が大きくなるので、経済的に損失が大きくなります。

●予防法は？

リンとカルシウムのバランスが壊れた（リンの含有量が多い）濃厚飼料の多給を控える。水をしつかり飲ませる。特に哺乳している子牛は乳を飲んでいるから大丈夫と思われるかも知れませんが、乳と水は別です。

つい最近、一ヶ月未満の人

肥育牛の場合は濃厚飼料の多給、特に飼料中のリンとカルシウムのバランスが崩れた飼料を多給されると出やすく



膀胱内の大小不同的な尿石

（獣医師 緒方良彦）